

農山漁村地域整備計画における事後評価

整備計画名	岡山県農村地域整備計画(内地)		
計画策定主体	対象市町村	計画の期間	
岡山県	岡山市ほか24市町村	平成22年度～25年度(4年間)	

1 交付対象事業の進捗状況

・4年間で対象事業94地区を農山漁村地域整備計画に位置づけ、平成25年度までに対象事業47地区が完了した。残り28地区は平成26年度からの2期計画に継続地区とするとともに、19地区は他計画へ移行しており、事業進捗は順調である。

2 事業効果の発現状況

食の礎となる基盤整備の推進

・農地整備事業(経営体育成型)	狭小・不整形で分散した農地の集団化及び整備をしたことで、農業生産性の向上、担い手農家への利用集積が図られた。
・農地整備事業(畑地帯担い手支援型) ・水利施設整備事業(基幹水利施設整備型) ・水利施設整備事業(基幹水利施設保全型)	農業水利施設の整備・補修・更新をしたことで、管理団体の水管理労力の軽減が図られた。
・農地整備事業(通作条件整備) ・農道整備事業	農道の整備をしたことで、集出荷施設等への輸送時間の短縮と、危険箇所の改善が図られた。

中山間地域の活性化

・中山間地域総合整備事業	農業生産基盤や農村生活環境基盤を整備したことで、集落の快適性・利便性・安全性の改善が図られた。
--------------	---

美しい農村の形成

・農業集落排水事業	生活雑排水等の汚水等を処理する施設を整備したことで、農村生活環境が改善され、魅力ある農村の形成が図られた。
-----------	---

農村防災対策の推進

・農地防災事業(防災ダム事業) ・農地防災事業(ため池等整備事業) ・農地防災事業(農業用河川工作物応急対策等事業) ・農地防災事業(土地改良施設耐震対策事業) ・農地防災事業(湛水防除事業) ・海岸保全施設整備事業(高潮対策)	農地防災事業や海岸保全施設整備事業を実施したことで、老朽化したため池等の決壊や大雨による湛水被害、高潮等による浸水被害を未然に防止することができ、防災性の向上が図られた。
---	---

3 成果目標の目標値の実現状況

食の礎となる基盤整備の推進

成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
担い手農家へ利用集積された農地面積シェア	30%	46%	153%
水管理労力の軽減	5団体	6団体	120%
集出荷に係る輸送時間の短縮	5%	9%	180%
農道の危険箇所の改善	2箇所	2箇所	100%

中山間地域の活性化			
成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
快適性・利便性・安全性が向上した集落数	100集落	103集落	103%
美しい農村の形成			
成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
農業集落排水事業の整備率	60%	63%	105%
最適整備構想策定済施設の割合	8%	19%	238%
農村防災対策の推進			
成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
老朽化したため池等の決壊や大雨による湛水被害、高潮等による浸水被害に対する農地の防災性の向上	2, 900ha	2, 994ha	103%

4 今後の方針
整備計画年度を平成26年度～30年度(5年間)とする新たな計画を樹立し、農業生産基盤の整備や農業用施設の保全管理により、次代を担う力強い担い手の育成を推進するとともに、中山間地域等農村の生活環境整備により、活力ある農村の形成を促進します。 また、高潮・津波に対処するための海岸保全施設の整備を積極的に推進し、危険箇所の解消に取り組むこととしています。

農山漁村地域整備計画における事後評価

整備計画名	岡山県農村地域整備計画(離島)		
計画策定主体	対象市町村	計画の期間	
岡山県	笠岡市	平成22年度～25年度(4年間)	

1 交付対象事業の進捗状況

・4年間で対象事業1地区を農山漁村地域整備計画に位置づけ、平成25年度までに対象事業1地区が完了しており、事業進捗は順調である。

2 事業効果の発現状況

農村防災対策の推進

・海岸保全施設整備事業

海岸保全施設整備事業を実施したことで、高潮等による浸水被害を未然に防止することができ、防災性の向上が図られた。

3 成果目標の目標値の実現状況

農村防災対策の推進

成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
高潮等による浸水被害に対する農地の防災性の向上	0.3ha	0.3ha	100%

4 今後の方針

高潮・津波に対処するための海岸保全施設の適正な維持補修により、長寿命化を図り、被害を未然に防止することとしています。